

仕様書 / Technical Data Sheet

PowerSpace P4300A

versatile power amplifier



製品概要

PowerSpaceアンプは、信頼性の高いクリアな出力と、デジタル接続を実現。あらゆる商業空間のサウンドを強化でき、ゾーンの拡張に最適なアンプです。Bose Professional AmpLink入力を搭載し、Cat 5ケーブル1本でBose Professional DSPの低レイテンシー非圧縮デジタルオーディオマルチチャンネルに対応。PowerSpace P4300Aは、各chごとに300 W出力を供給。ブリッジ接続不要でローインピーダンス/ハイインピーダンス伝送に対応し、フルチャンネルの出力を供給できます。二つのチャンネルを結合して単一ゾーンに2倍の出力を提供できる柔軟性も備えています。簡単な設置とシンプルな操作で、上質な商業空間向けサウンドシステムを構築できるPowerSpaceアンプで、ニーズにマッチする出力とパフォーマンスを。

用途

小売店
レストラン、バー
宿泊施設
会議場
学校
ロビーやホワイエ

主な特長

300W/チャンネルの出力供給 — Bose Professionalのスピーカー、DSP、コントロールに対応し、商業空間向けのフル包括的なサウンドシステムの構築が可能

Bose Professional AmpLink入力を搭載 — 対応するDSPへのシンプルなマルチチャンネルデジタルオーディオ接続を実現し、シグナルの中断や障害になる要因を排除

柔軟なインピーダンス設定 — ブリッジ接続不要でローインピーダンス(4~8Ω)/ハイインピーダンス(70/100 V)伝送にフルチャンネルの出力が供給可能

I-Share出力 — 2つのチャンネルを組み合わせて、ローインピーダンス(2~4Ω)またはハイインピーダンス(70/100 V)出力で2倍の出力レベルを実現

オートスタンバイモード — 音声信号がしきい値を下回ると20分後にスタンバイモードに移行し、省エネを実現。音声信号を受信するとスタンバイモードから復帰

PowerSpace P4300A

versatile power amplifier

技術仕様

電力定格		
アンプ出力	4 × 300 W (THD+N < 0.04%, 1 kHz, 4~8Ω, 70/100V)	
I-Shareモード出力	2 × 600 W (2~4Ω, 70/100V) (各チャンネルペアでI-Shareを使用可能)	
ゲイン (Low-Zモード)	32 dB	
ゲイン (70Vモード)	35 dB	
ゲイン (100Vモード)	38 dB	
オーディオ性能		
周波数特性	4-8Ω: 20 Hz~20 kHz (±1 dB @ 1 W) 70/100V: 20 Hz~20 kHz (±1 dB @ 1 W)、50 Hzハイパスフィルターが適用される	
チャンネル分離 (クロストーク)	> 80 dB @ 1 kHz, > 65 dB @ 20 kHz	
ダイナミックレンジ	≥ 100 dBA (定格出力時)	
オーディオレイテンシー	1ミリ秒未満 (スピーカー出力のアナログ / Amplink入力)	
オーディオ入力	アナログ	AMPLINK
入力チャンネル	バランス (×4)	8デジタル
コネクタ	ユーロブロック (6ピン) ×2	RJ-45 (入力)
入力インピーダンス	10 kΩ	
最大入力レベル	22 dBu (14 dBu感度設定時)	
感度	-10 dBV / 4 dBu / 14 dBu	
オーディオ出力	スピーカー	AMPLINK
出力	4	8デジタル
コネクタ	8端子ブロック	RJ-45 (スルー)
インジケータおよびコントロール		
電源LED	白の点灯: 電源オン。 白の点滅: オートスタンバイモード。 赤の点灯: 電源の異常。 赤の点滅: 温度異常。	
入力信号LED	緑色: 入力信号がある状態。 オレンジ色: 入力クリッピングに近い状態。 赤色: 入力クリッピングしている状態。	
出力リミットLED	オレンジ色: 出力リミッターが働いている状態。 赤色の点滅: アンプがミュートされた状態。 赤色の点灯: アンプまたは温度の異常。	
コントロール、フロントパネル	電源オン / オフ	
コントロール、リアパネル	アンプモード設定用DIPスイッチ、入力感度スイッチ、Input Selectダイヤル、ミュート、出力アッテネーター。	

PowerSpace P4300A

versatile power amplifier

電氣的仕様	
電源電圧	100~240 VAC (±10%、50/60 Hz)
消費電力	120 VAC/230 VAC、25 W (オートスタンバイ)、570 W (最大)
電源コネクタ	標準IEC (C14)
保護	V_{Peak}/V_{RMS} リミッター、高温、出力ショート、超高周波 (EHF)、過度に低いまたは高い電源電圧
物理的仕様	
動作温度範囲	0 °C ~ 40 °C
保管温度範囲	-40 °C ~ 70 °C
寸法 (H × W × D)	44 mm × 483 mm × 420 mm
質量	約 6.6 kg (14.6 lb)
梱包質量	約 8.6 kg (19.0 lb)
冷却システム	マイクロプロセッサ制御、複数の可変速度ファン、前面から背面への空冷

PowerSpace P4300A

versatile power amplifier

前面



- 1. 電源スイッチ** — In/Outのスタンバイモードを表示。
- 2. 電源LED**

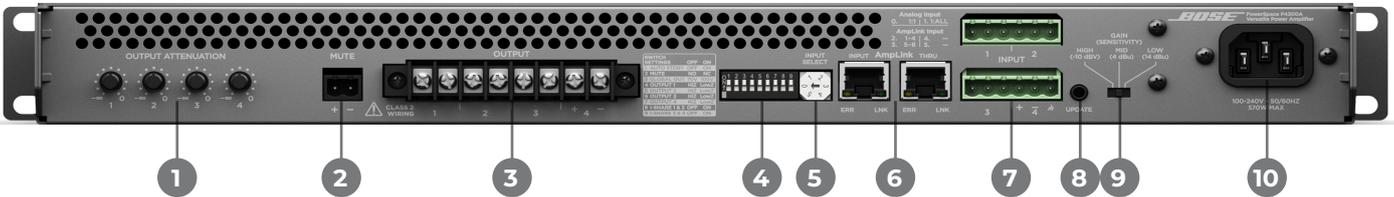
白色の点灯は、電源オンを示します。
白色の点滅は、ユニットがオートスタンバイモードであることを示します。
赤色の点灯は、電源の異常を示します。
赤色の点滅は、温度異常を示します。
- 3. 入力信号LED (1/2/3/4)** — 各LEDは独立して動作します。

緑色のLEDは、信号を受信していることを示します。
オレンジ色のLEDは、信号がクリッピングに近づいていることを示します。

- 赤色のLEDは、クリッピングを示します。
- 4. 出力リミットLED (1/2/3/4)** — 各LEDは独立して動作します。

出力の V_{Peak} または V_{RMS} の許容入力を超えたためにアンプ出力のリミッターが動作しているときは、LEDはオレンジになります。
アンプの故障が検出された場合、LEDが赤く点灯します。
すべての出力がミュートされた場合、LEDが赤く点滅します。

背面



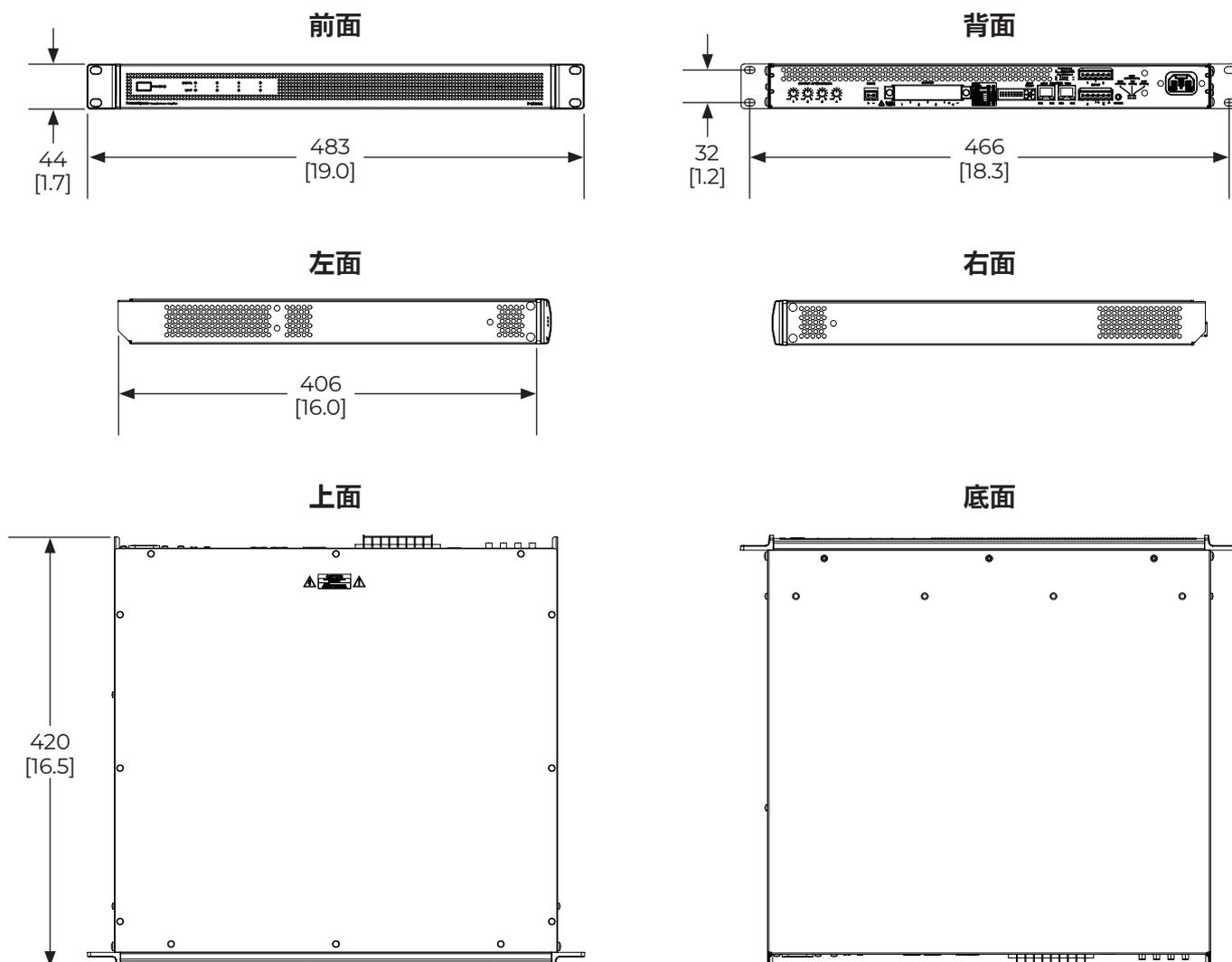
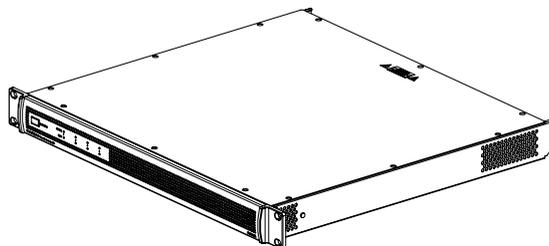
- 1. OUTPUT ATTENUATION 1/2/3/4** — 各出力のアッテネーターです。減衰を減らすにはこのアッテネーターを時計回りに回し、減衰を増やすには反時計回りに回します。
- 2. MUTE** — ミュートコネクタの短絡によりすべての出力をミュートさせるコンタクトクローザー接続。DIPスイッチを使用して、ミュート極性を反転させることができます。
- 3. OUTPUT** — スピーカーに接続するための8端子のブロックコネクタ。4Ω、8Ω、70V、または100Vの負荷にかかわらず各チャンネルが最大300 Wを提供できます。各出力ペアでI-Shareを使用できます。
- 4. DIPスイッチ** — アンプを設定するための一連のスイッチです。
- 5. INPUT SELECT** — アナログまたはAmpLinkのどちらのオーディオ入力を使用するかをダイヤルで選択します。デフォルトはアナログ1:1です。
- 6. AmpLink** — 入力用RJ-45コネクタ。Bose Professional AmpLink製品から最大8つのデジタルチャンネルを入力可能です。このアンプは、8つすべてのデジタル音声チャンネルを最大10 m離れた8つまでの他のAmpLink製品にデジチェーン接続するためのスルー出力も搭載しています。

注意: AmpLinkが正しく動作するには、EIA/TIA 568B準拠のCat 5シールドストレートケーブル（または同等のケーブル）が必要です。1 mのケーブルが付属しています。AmpLinkのオーディオに影響するため、非シールドケーブルはサポートされません。RJ-45ポートをEthernetベースのネットワークに接続しないでください。
- 7. アナログ入力** — 6ピンユーロブロック（バランス）ラインレベルの入力コネクタ ×2。
- 8. UPDATE** — ファームウェアの更新。
- 9. GAIN/SENSITIVITY** — ゲイン／感度を設定するスライドスイッチ。
- 10. AC電源インレット** — アンプがオンの状態でAC電源コードを抜くことは、フロントパネルの電源スイッチで電源をオフにするのと同じであり、電源をオフにする方法の1つとして使用できます。

PowerSpace P4300A

versatile power amplifier

外形寸法¹



1. 寸法は上がミリメートル、下がインチによる表記です。

PowerSpaceはTransom Post OpCo LLCの商標です。BoselはBose Corporationの商標です。その他すべての商標は所有権を保持する各社に帰属します。
©2023 Transom Post OpCo LLC. All rights reserved.

仕様および設置についての詳細は、[BoseProfessional.com](https://www.boseprofessional.com)を参照してください。仕様は予告なしに変更される場合があります。2023年9月